

第 2 章

氣 象

## 第 2 章 気 象

### 概況

大阪府は、大阪湾と周辺山系に囲まれ、全域が瀬戸内海気候に属し、年間を通して温暖な気候地域である。

しかし、都心部では近年、ヒートアイランドが顕著で、夜間の気温が下がりにくくなっている。

平成 23 年の年間平均気温は 16.9（最高気温 36.2、最低気温 -2.7）、年間降水量総量は 1614.0mm、年間日照時間総数は 2162.6 時間となった。（平年の平均気温は 16.9、年間降水量総量は 1279.0mm、年間日照時間総数は 1996.4 時間。）

### （月 別）

#### 1 月

冬型の気圧配置となる日が多く、晴れる日が多かった。期間を通して、気温の低い日が多く、期間の中ごろと終わりは、強い寒気の影響で特に気温が低くなった。

#### 2 月

天気は概ね数日の周期で変化し、気温の変動が大きく、特に中旬の前半は寒気の影響で気温が低くなった。

#### 3 月

期間の中ごろまで、数日の周期で変化した。その後は高気圧に覆われて晴れる日が多くなった。中旬には、強い寒気の影響で雪の降る日もあった。

#### 4 月

天気は概ね数日の周期で変化し、高気圧に覆われて晴れる日が多くなった。また、期間の後半は気温が平年を下回る日が多くなった。

#### 5 月

天気は、期間の中ごろまでは高気圧に覆われて晴れる日が多くなった。また、期間の後半は気温が平年を下回る日が多くなった。

#### 6 月

天気は、期間の終わりは高気圧に覆われて晴れる日が多くなったが、その他の期間は中ごろを中心に、梅雨前線の影響で曇りや雨の日が多くなった。

#### 7 月

期間のはじめ、梅雨前線の影響で曇りや雨の日が多くなった。中ごろ、台風 6 号の影響で大雨となった日もあった。終わりは、気圧の谷や上空の寒気の影響で曇りや雨の日が多くなった。

#### 8 月

期間の前半は太平洋高気圧に覆われて晴れる日が多くなり、後半は、前線の影響で曇りや雨の日が多くなった。

#### 9 月

期間のはじめ、台風 12 号の影響で曇りや雨の日が多くなった。その後、高気圧に覆われて晴れる日が続いた。気温の高い時期と低い時期があり、寒暖の変動が大きくなった。

#### 10 月

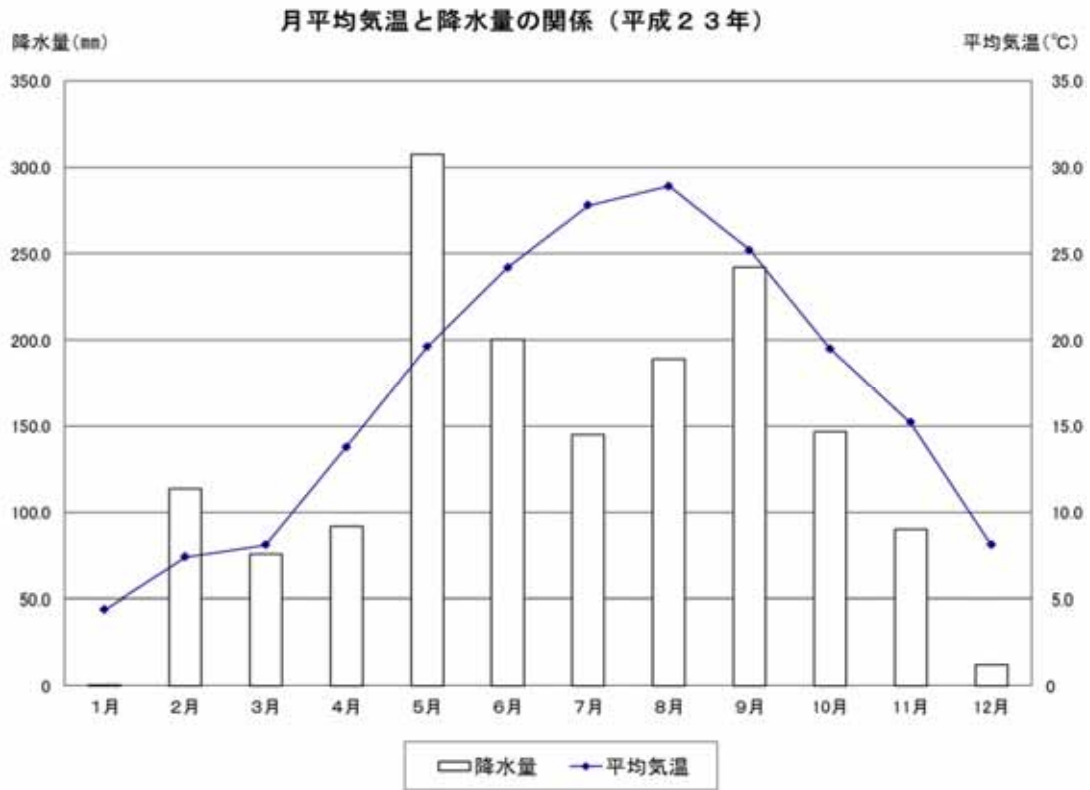
低気圧と高気圧が交互に通過し、天気は数日の周期で変化した。期間のはじめは気温が平年より高い日が多く、寒暖の変動が大きくなった。

#### 11 月

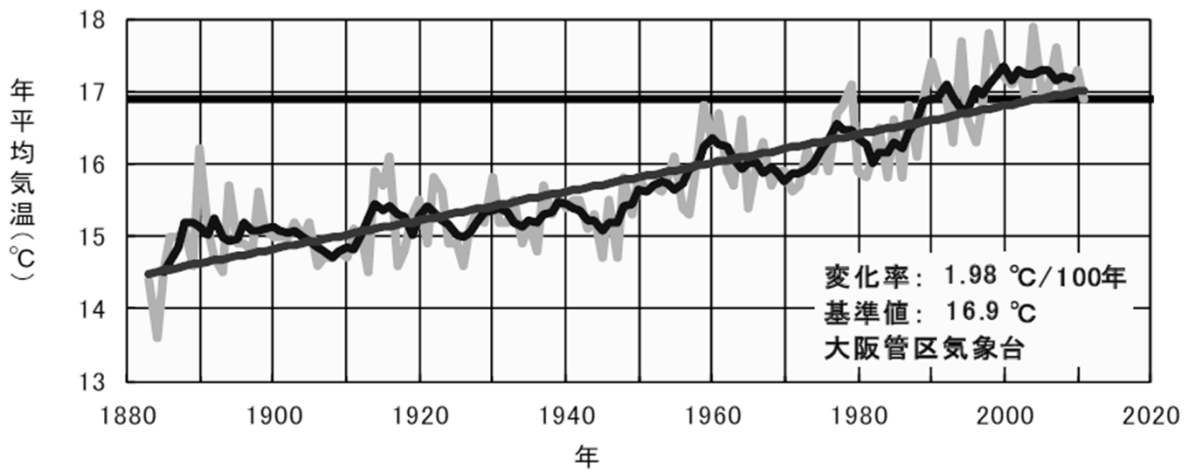
低気圧と高気圧が交互に通過し、天気は数日の周期で変化した。期間の中ごろまでは気温が平年より高い日が多く、期間の終わりは気温が平年より低い日が多くなった。

#### 12 月

期間の前半は平年より高い日が多く、後半は平年より気温の低い日が多くなった。



### 大阪市における気温の長期変動



大阪管区气象台HP「大阪府の気候変動」より